

皇學館CLL
14

若者への「スマホでみえ得キャンペーン」 利用促進プロジェクト

みえ得の利用促進!そして三重の魅力発信!

三重県が行っている「答えてラッキー!スマホでみえ得キャンペーン」を活用し、三重県により多くの観光客を呼び込み、魅力を発信していくプロジェクトです。そして、みえ得キャンペーンの善及も目的としています。私たち学生の視点で見た観光地の魅力や意見を取り入れることで、幅広い世代の方に周知していただけるように活動しています。11月からは、名称を「みえ旅おもてなしポイントプログラム」に変更し、新たな政策がスタートされました。

* TEAM DATA *

メンバー数 : 4名
活動場所 : 伊勢市
実施主体 : 三重県観光局観光魅力創造課
担当教員 : 池山 敦 (教育開発センター)
活動年度 : R02, R03, R04

📣 こんな人におすすめ!

- ・三重の魅力発信したい人
- ・SNSを用いた情報発信に興味がある人
- ・新しいことに取り組んでみたい人

月別活動

(5月) 31日 ミーティング

(12月) 投稿作成



(1月) 投稿作成



1年の活動まとめ・考察 (成果と課題)

5月にミーティングを行い、Instagramでの具体的な活動内容、方針を確認しました。昨年決定した「定期的な投稿」という目標から、「不定期な投稿」に変更することで、自由に学生らしい発信を行えるように体制を整えました。昨年度の活動とは変わり、学生が主体となり、アイデアを出し合い活動を進めています。現在は11月から開始された「答えてラッキー!スマホでみえ得キャンペーン」の後継事業である「みえ旅おもてなしポイントプログラム」の認知度向上のための投稿や、当活動の活動内容を紹介する投稿、おすすめの飲食店や施設を紹介する投稿などを作成、投稿予定です。また、政策の名前や内容が変更されたため、新たにユーザーネームやプロフィール欄などを変更する必要があるのではないかと、との意見が出ました。今後は、Instagramのアイコンやユーザーネームなどといったものの変更や、ストーリー機能を利用した発信も行っていくことを考えています。課題は2つありました。1つ目は、投稿の作成に慎重になり、実際に発信を行うことを疎かにしてしまった点です。2つ目は、活動に参加するメンバーを増やすためのアプローチを疎かにしてしまった点です。これらの課題を解決しながら、みえ得の良さを引き継ぎ更に魅力的になったみえ旅を支える「みえ旅おもてなしポイントプログラム」や三重の飲食店・施設を紹介していけるように努めます。

活動を通して学んだこと

学生らしい視点で活動するということを目的としていることから、自分で考え行動するというのを改めて学ぶことができました。投稿の際の文章については、読んだ人全員が嫌な気持ちにならないよう細かいところまで確認しなければならないため、全てのことに責任を持って取り組まなければならないと思いました。

実施主体からのコメント

三重県観光局観光魅力創造課 ご担当者様

「スマホでみえ得キャンペーン」利用促進プロジェクトへのご参加ありがとうございます。今年度は、昨年度皆さんから提案いただいたInstagramを活用したSNSでのPRを中心に活動していただきました。11月以降は、名称及び内容を一部変更した新事業、「みえ旅おもてなしポイントプログラム」の認知度向上に努めていただきました。引き続き、学生ならではの視点で三重県魅力を発信していただけることを期待しています。



担当教員より

教育開発センター 池山 敦

メンバーがそれぞれ忙しい中、決して順調とはいえない活動でしたが、終盤に追いつけてInstagramに投稿をアップすることができました。誰に何を届けるのか。届ける内容のみならず、届ける方法、メディアの選択も重要です。若者に何を届けることができるのか引き続きしっかりと考えてほしい活動のひとつです。

成果物 / 制作物

kgu_sumatoku ◻ ◻

皇學館大学スマホでみえ得キャンペーン利用促進PJ

142 投稿 854 フォロワー 937 フォロワー

皇學館大学「スマホでみえ得キャンペーン」利用促進PJ
皇學館大学「スマホでみえ得キャンペーン」利用促進PJです!
♡不定期に皇學館大学生が発信♡

#みえポ#みえ旅おもてなしポイントプログラム
↑タグをつけて投稿してもらとうれしいです…☆

↓みえ旅おもてなしポイントプログラムの詳しい情報はこちらから↓
www.kankomie.or.jp/sp/mietoku/index.html

プロフェッショナルダッシュボード
過去30日間に440件のアカウントにリーチしました。

プロフィールを編集 プロフィールをシェア

📄 📺 📷